電話をかけるときの心得

準備する

- ① "誰に" "何を(用件)" 話すのかを明確に
- ②相手の氏名及び正確な読み方、電話番号、所属、役職名を確認
- ③必要書類、参考書類を手元に用意
- ④電話をかけてもよい時間帯かを考える

電話をかける

電話番号を間違えないように注意

挨拶する

相手が電話にでたら、会社名と自分の名前を名乗る

〇〇(会社名)の□□(名前)と申します。

いつもお世話になりましてありがとうございます

※相手が名乗らないときは、こちらから確認する

△△様でいらっしゃいますでしょうか

取次ぎを依頼する

名指し人でない人が電話に出たときは、取次ぎを依頼する おそれいりますが、○○課の△△様をお願いいたします

用件を話す

名指し人が電話に出たら挨拶し、用件を要領よく話す 今、お時間をいただいて大丈夫でしょうか? 〇~〇分よろしいでしょうか?

確認・復唱する

重要な事項、約束については、必ず確認・復唱する

電話を終える

用件が終わったら、丁寧に挨拶して電話を終える ありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします 失礼いたします。ごめんくださいませ

相手が電話を切ったことを確認して受話器をおく